



16_体積表示・重量表示

ツールの呼び出し方

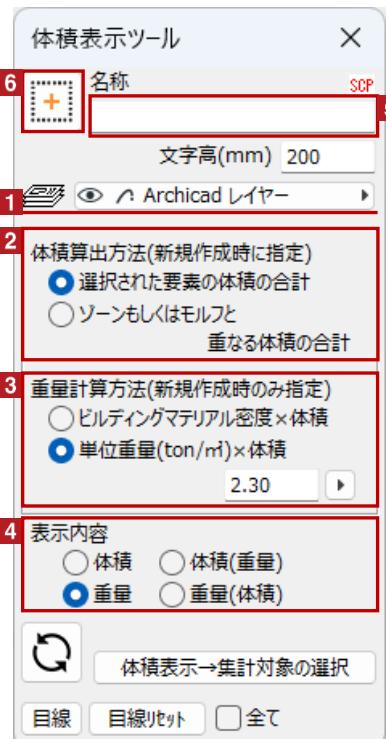
メニューバーからSCP→SCPランチャーを立ち上げ、「体積表示」のアイコンを選択します



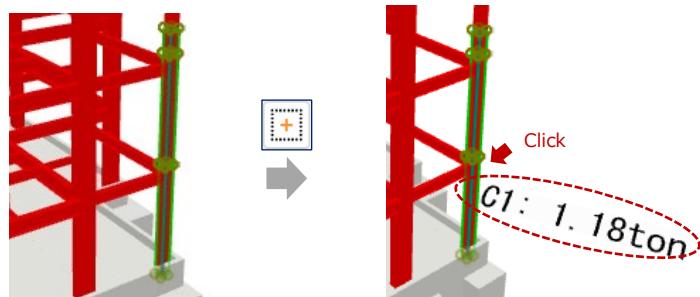
体積表示・重量表示のアイコンを選択します

作成方法

① 選択部材の体積・重量を確認する方法



- 1 体積表示オブジェクトを配置するレイヤーを選択します
- 2 [選択された要素の体積の合計]を選択します
- 3 [重量計算方法]を選択します
[単位重量×体積]では単位重量を指定して計算ができます
プルダウンメニューより基準となるビルディングマテリアルの選択が可能です
- 4 表示内容を選択します
- 5 必要に応じて数値の前に表示する名称を入力します
- 6 対象となる部材を選択し をクリック後、
体積表示オブジェクトを表示させたい位置をクリックします
部材は複数選択可能です



- ※ [デザインオプション]と[リノベーション]を使用している場合は、集計結果が正確に出ない場合がありますので以下の手順でご使用ください
- ① 平面図の【デザインオプション】もしくは【リノベーション】の設定と3Dウインドウでの設定を同じ設定にします
 - ② 3Dウインドウ上で体積表示ツールを新規作成や更新をしてください
- ※ 【デザインオプション】や【リノベーション】を設定していない要素については平面図で使用できます



作成方法

② 指定範囲と重なった部材の体積・重量を確認する方法



1 あらかじめ、ゾーンツールもしくはモルフツールで体積を求める範囲を作成します

2 体積表示オブジェクトを配置するレイヤーを選択します

3 [ゾーンもしくはモルフと重なる体積の合計]を選択します

4 [単位重量×体積]のみ使用できます

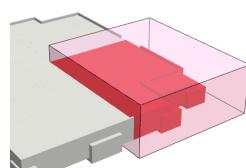
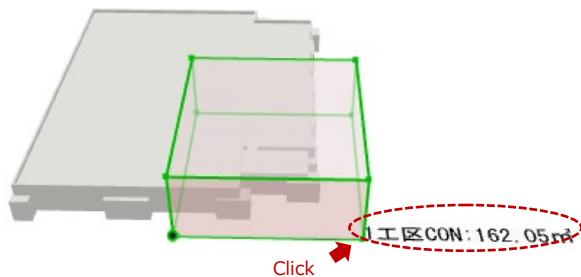
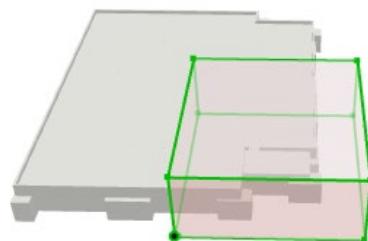
単位重量を指定します

ブルダウンメニューより基準となるビルディングマテリアルの選択が可能です

5 表示内容を選択します

6 必要に応じて数値の前に表示する名称を入力します

7 1 で作成したゾーン(モルフ)を選択したまま をクリック後、体積表示オブジェクトを表示させたい位置をクリックします



対象はゾーンやモルフと重なった範囲のみ
※要素は切断されません



編集方法

配置した体積表示オブジェクトの表示内容や表示方向の変更が可能です

